

会社情報・株式情報 (2020年3月31日現在)

積水化学工業株式会社

大阪本社: 〒530-8565

大阪市北区西天満2丁目4番4号

東京本社: 〒105-8566

東京都港区虎ノ門2丁目10番4号

設立年月日: 1947年3月3日

連結従業員: 27,003名

連結子会社: 163社

持分法適用関連会社: 8社

資本金: 1,000億237万5,657円

事業年度: 4月1日から翌年3月31日まで

発行可能株式総数: 1,187,540,000株

発行済株式数: 484,507,285株

上場取引所: 東京

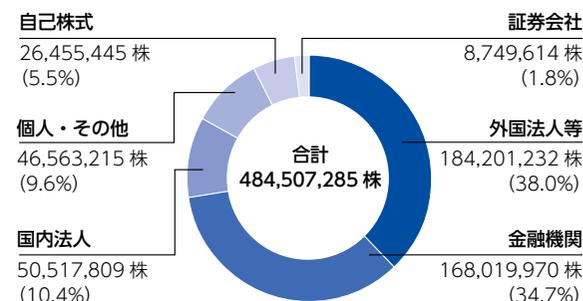
証券コード: 4204

株主数: 21,437名

株主名簿管理人: 三菱UFJ信託銀行株式会社

会計監査人: EY新日本有限責任監査法人

株式の所有者別分布状況



大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	27,996	6.11
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	22,356	4.88
旭化成株式会社	21,039	4.59
第一生命保険株式会社	19,681	4.29
積水ハウス株式会社	10,998	2.40
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140042	10,563	2.30
積水化学グループ従業員持株会	9,408	2.05
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	8,573	1.87
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口7)	8,570	1.87
STATE STREET CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02	7,441	1.62

(注1) 当社は自己株式26,455,445株を保有していますが、上記大株主からは除いています。

(注2) 自己株式には、株式付与ESOP信託(持株数323千株)、役員報酬BP信託(持株数593千株)は含まれません。

(注3) 持株比率は発行済株式の総数から自己株式数を控除して計算しています。

統合報告書2020(2020年3月期)の発行にあたって

積水化学グループでは、2016年度より統合報告書を発行しており、今年5回目の発行となりました。どのような戦略で社会課題の解決につながる貢献を果たし、「社会から必要とされる企業」として持続的な成長を続けていくのか、本統合報告書の中では経済的価値創造の説明に加え、社会的な価値創造への取り組みについて説明しています。

2020年5月、世界が新型コロナウイルス感染症によるパンデミックの影響を大きく受ける中、積水化学グループは2030年に向けた長期ビジョンと、2022年度を最終年度とする3ヶ年の中期経営計画を発表しました。私たちの直面する社会課題は、パンデミックにとどまらず気候変動問題や社会インフラの老朽化など、年々深刻化・複雑化しています。そのように事業環境が変化する中で、どのように企業価値向上へ取り組んでいくのか、本統合報告書でも改めて説明しています。

さらに、2020年3月に社長に就任した加藤が、持続的な成長を掲げた長期ビジョンへの想いを語った「社長メッセージ」を巻頭で発信しています。

統合報告書の編集に際しては、IIRC(International Integrated Reporting Council:国際統合報告委員会)が推奨する国際統合報告フレームワークや経済産業省による価値協創ガイダンス等を参照しました。

本統合報告書が積水化学グループをより深くご理解いただくためのツールとして、建設的な対話の一助になれば幸いです。

今後も開示の充実とともに、丁寧で分かりやすい説明を心がけてまいります。ぜひ忌憚のないご意見、ご要望をお寄せいただけますようお願いいたします。



2020年8月

取締役 専務執行役員
ESG経営推進部、デジタル変革推進部
および新事業開発部担当、経営戦略部長

上脇 太